

土師晋太郎 & 西村翔太郎

Shintaro Hashi & Shotaro Nishimura

チェロとピアノで奏でる“ロマンス”

土師晋太郎 / Violoncello

東京都生まれ。9歳よりチェロを始め、東京音楽大学付属高等学校を経て東京音楽大学、東京芸術大学院古楽専攻を修了。東京音楽大学在学中、アレクサンダー・ヒュルスホフ、鈴木秀美、各氏のマスタークラスを受講。楽曲の書かれた当時の演奏スタイルや奏法の可能性を追求する事をモットーとし、すべての活動に於いてガット弦を張り、それぞれの時代にあった弓を使用し、バロックから近代に至る作品を取り組んでいる。また、オーケストラ、ソロや室内楽の活動も積極的に行う。2020年11月より"音楽の玉手箱"と題した室内楽コンサートを行う。これまで、チェロを奥山理歌、菊田雅治、ドミトリーフェイギン、鈴木秀美の各氏に師事。



西村翔太郎 / Pianoforte

東京藝術大学および大学院を首席で卒業・修了。その後渡欧し、イモラ国際ピアノアカデミー(イタリア)を修了。「感情的かつ緻密さを兼ね備えた音楽家」と称され、多岐の分野にわたり好評を博す。第14回東京音楽コンクール ピアノ部門第2位及び聴衆賞、第7回 Euregio Piano Award(ドイツ)第2位ほか、国内外のコンクールで入賞。日本各地、イタリア、ドイツ、フランス、スペインなどで開催された演奏会や音楽祭に出演する。またソリストとして、これまでに東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニー管弦楽団、マラガ地方フィルハーモニー管弦楽団(スペイン)など数々のオーケストラと共演。現在は演奏活動の傍ら、東京藝術大学、桐朋学園大学、埼玉県立大宮光陵高等学校音楽科、桐朋女子高等学校音楽科[男女共学]にて後進の指導に当たる。

L.v.ベートーヴェン：ヘンデル“オラトリオ「マカベウスのユダ」”の主題による12の変奏曲 ト長調 WoO45

Ludwig van Beethoven : 12 Variations in G major, WoO.45 on a theme from Händel

F.メンデルスゾーン：アルバムブラット ロ短調 / 無言歌 ニ長調 作品109

Felix Mendelssohn : Albumblatt h-moll / Lied ohne Worte D-dur Op.109

F.ショパン：序奏と華麗なるポロネーズ ハ長調 作品3

Frédéric Chopin : Frederic : Introduction et polonaise brillante C-Dur Op.3

G.フォーレ：ロマンスイ長調 作品69 / シシリエンヌ 作品78 / 夢のあとに 作品7

Gabriel Fauré : Romance in A Major, Op.69 / Sicilienne Op. 78 / Après un rêve Op.7

E.エルガー：ロマンス 作品62 / 愛の挨拶 作品12 / 夜の歌 作品15-1 / 朝の歌 作品15-2

Edward Elgar : Romance Op.62 / Salut d'amour Op.12 / Chanson de Nuit Op.15-1 / Chanson de Matin Op.15-2

R.V.ウィリアムズ：イギリス民謡による6つの習作

Ralph Vaughan Williams : 6 Studies in English Folk Song

アクセス

JR浦和駅北口(葛屋書店口)から徒歩5分



2025年 6月27日(金) 18:30 開演 (18:00開場)

会場：音楽サロントトボーノ / 浦和

【限定30名・全席自由】

前売り3000円 (当日3500円)

【ご予約・お問い合わせ】

ohashi0847012@gmail.com (はし)

(QRコードからでのお申し込み承ります。)

